

経営比較分析表（令和4年度決算）

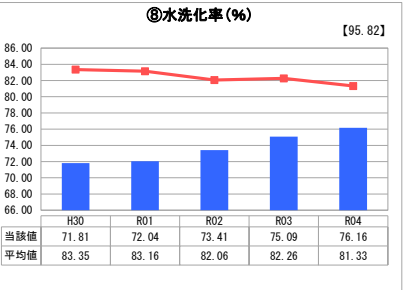
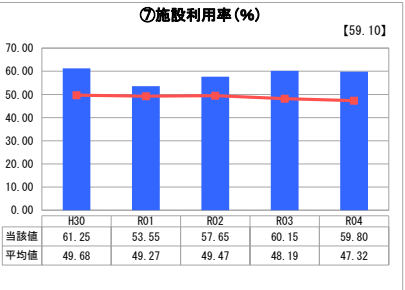
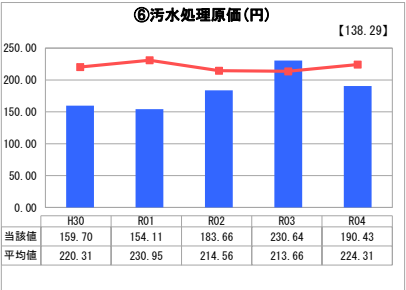
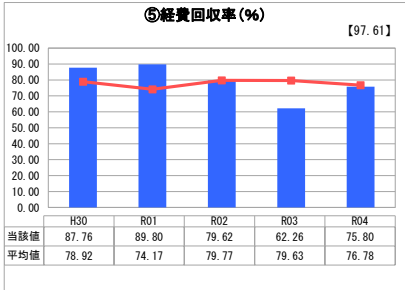
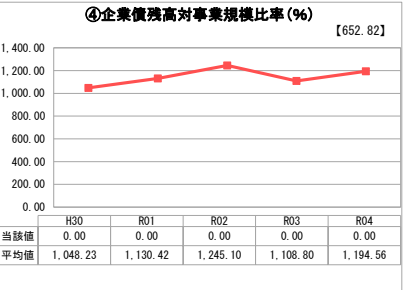
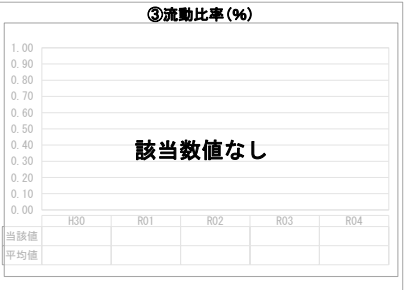
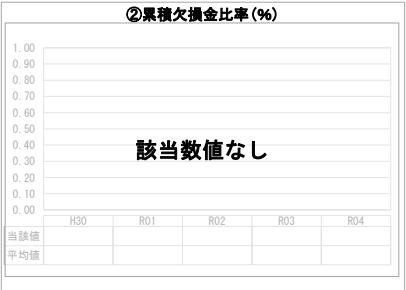
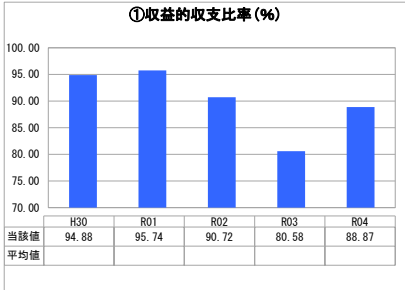
宮城県 川南町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	公共下水道	Cd2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家賃料金(円)
-	該当数値なし	22.88	77.18	2,750

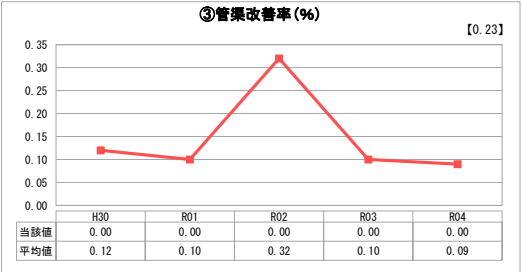
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
15,095	90.13	167.48
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
3,435	1.82	1,887.36

グラフ凡例
■ 当該団体値（当該値）
— 類似団体平均値（平均値）
【】 令和4年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

○経営の健全性
収益的収支比率は、令和3年度に公営企業法適用のための費用が多かったことなどから前年度から8.29%増となりました。
経費回収率は、前年度から13.54%増となりましたが、100%を下回っており汚水処理費を使用料収入だけでは賄えず、一般会計繰入金に依存している状況です。

○経営の効率性
汚水処理原価は、前年度から40.21円減となりました。令和3年度に公営企業法適用のための費用が多かったことなどから令和4年度は減少しました。
施設利用率は例年並みで、水洗化率は徐々に高くなっていますが全国平均、類似団体と比べると低い状況にあります。

2. 老朽化の状況について

供用開始後から18年のため管渠については老朽化はありません。その他につきましては、川南町ストックマネジメント計画に基づき、更新工事等を実施していきたいと考えております。

全体総括

収益的収支比率及び経費回収率が低く、一般会計からの繰入金に依存している状況であるため、接続率の向上を図り収益性の向上に努める必要があります。また、料金回収率を高めるため、下水道料金の改定について検討する必要があります。
施設の維持管理については、施設の長寿命化を図るためストックマネジメント等を活用し、適切な資産管理を行う必要があります。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。